

研究課題名「中心性漿液性網脈絡膜症に対する半量光線力学療法の長期効果」に関する情報公開

1. 研究の対象

2017年8月1日から2018年10月31までに当院で中心性漿液性網脈絡膜症にたいし半量光線力学療法を受けられた方。

2. 研究目的・方法・研究期間

半量光線力学療法の前後における網膜・脈絡膜の変化や診察時の状態を多角的に研究することを目的とし、当院カルテより2017年8月1日から2018年10月31日までに行われた中心性漿液性網脈絡膜症にたいし半量光線力学療法を受けた当院の症例（約100眼）のデータを取り出して図表にまとめ、受診時の検査所見や治療経過と網膜形態の変化の関連を分析する。データをまとめる際には名前、住所、生年月日などは用いず、資料は匿名化する。本研究において利益相反は発生しない。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報： 性別、年齢、視力、視野、屈折、角膜曲率半径、角膜厚、眼軸長、眼底所見、光干渉断層計、光干渉断層計血管造影、眼底写真、蛍光眼底造影、細隙灯顕微鏡検査、罹病期間、現病歴、既往歴、家族歴、使用薬剤、同薬剤投与回数 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学大学院医学系研究科眼科学 武内 潤

052-744-2275

名古屋市昭和区鶴舞町65

研究責任者：名古屋大学医学部附属病院眼科 片岡 恵子